

HACCP の監視・検証は簡便・迅速・科学的な「自主検査」が最適！



第 14 回 HACCP 導入へ向けた迅速検査実習

主催：迅速検査研究会

簡易培地、ATP 検査、アレルゲンキットなど、すぐに始められる「簡易検査キット」が集結！

HACCP 現場の生命線は「自主検査」！
現場の「見えない汚れ」は簡単 & 迅速に「見える化」できます！

主な内容（予定）

【講義の部】

迅速検査の意義と役割	迅速検査研究会	会長	川崎 晋（農研機構）
公定法と代替法の役割	迅速検査研究会	副会長	森 哲也（東京顕微鏡院）
手洗い講習、ふき取り検査の基礎講座	迅速検査研究会	理事	村松 寿代（東京サラヤ）
培地学の基礎	迅速検査研究会	理事	新井 正啓（学識経験者）
その他、迅速検査研究会 理事が簡便・迅速な衛生検査について解説！			

【実習の部】

- ・簡易なふき取り検査の装置やキットを、実際に操作していただきます。
ATP ふき取り検査キット、タンパクふき取り検査キット、アレルゲン検査キット、携帯形微生物観察器、など
- ・簡易培地に実際に触れ、衛生指標菌などを観察していただきます。
《微生物検査培地（予定）》ペトリフィルム（ネオジェン）、コンパクトドライ（島津ダイアグノスティクス）、MC-media Pad（JNC）、Easy Plate（キッコーマンバイオケミファ）、Pro・media（エルメックス）、MicroSnap（ハイジーナ） ほか
《微生物検査装置（予定）》rapisco（シバサキ）、Biopti System（協和医療器） ほか

※公定法などの一般的な食品微生物検査の技術を習得する実習ではありません。

微生物検査の専門家による座学、検査キットの専門家が指導する実習で、HACCP への備えを万全に！



意外と聞けない？
「迅速検査」講座



ATP 検査やタンパ
ク検査を体験して



複数の簡易培地や
検査装置に触れて



生きている菌を
顕微鏡で見て



一番大事な「手
洗い」も学ぼう



講義の後、様々な検
査キットを体験して頂
きます。
沢山の検査キットが
一堂に会する、この機
会をお見逃しなく！

■主催 迅速検査研究会

■日時 2025 年 8 月 22 日(金) 10 時～17 時(受付開始 9 時 30 分～)(予定)

■会場 東京顕微鏡院豊海研究所 (東京都中央区豊海町 5-1 豊海センタービル 4F)

■講師 川崎 晋(農業・食品産業技術総合研究機構、迅速検査研究会 会長、日本食品衛生学会 理事)

森 哲也(東京顕微鏡院、迅速検査研究会 副会長、日本食品微生物学会 理事)

そのほか、迅速検査研究会の理事が座学と実習をサポートします

■定員 24 名(先着順、最低催行人数:12 名)

※定員に達し次第、締め切らせて頂きます。

※申込多数の場合は、企業・団体の検査担当者の方を優先させていただく場合があります。

※学生の方もお申し込みも可能です。

■受講費 会員 5,000 円、一般 10,000 円(不課税、テキスト代・昼食代を含む)

※「会員」は、迅速検査研究会、機能水研究振興財団の会員企業が該当します。

※受講費は当日、会場にて受け付けます(開催前または開催後の振込を希望の場合は、対応可能)

※受講者には修了証を発行いたします。

※迅速検査研究会はインボイス制度適格請求書発行事業者として登録していません。



衛生検査の初心者から熟練者まで幅広い層に好評なイベントです

- ・迅速検査キットのメリットが、よく理解できた
- ・色々なキットが体験できて、わかりやすかった
- ・展示会に参加している感じで、実際にたくさんのキットに触れられてよかった
- ・講義も実習も今後の業務の参考になった
- ・これまでも簡易キットは使っていたが、普段感じていた疑問点が解消できた

お申込み方法 お申込用 Google Form < <https://x.gd/UZx6A> >

同 QR コード→

または、下記の項目を明記の上、Eメール: info@jinsokukensa.com にてお申込みください。

1. 氏名(ふりがな)、2. 所属、3. 部署、4. 役職、5. 住所、6. E-mail、
7. 電話番号(緊急時連絡先)、8. 講師への質問、ディスカッション・意見交換で聞きたいこと



お問い合わせ 迅速検査研究会 事務局担当:立石(たていし) TEL:090-2907-5456

Google Form < <https://x.gd/UZx6A> >

または右の QR コードからもお申し込み頂けます。

過去の実習の様子は、ホームページでもご覧いただけます

https://jinsokukensa.com/jisyu_report_12.html